

西中だより

第16号

がんの知識といのちの大切さについて学びました



講師の話をもとに、命の大切さや家族への思いやりを学びました

18日5時間目、1年生を対象に「いのちのメッセージ」がん教育を実施しました。これは本年度から県の新規事業として始まりました。がん経験者や医療従事者など外部講師の体験談を聞くことで、がん患者への正しい理解やがんに関する正しい知識、命の尊さや家族への思いやりを学ぶ授業です。

生徒の感想

お母さんが前に検診を受けたとき、異常は見られなかったの良かったです。……がんと実際に経験された方から話を聞くのは始めてだったので、本当にお元気になられて良かったと

思いました。人のあたたかさは、本当に支えになるから、いろんな人に感謝の気持ちを持って、過ごしていきたいです。

安心・安全なまちづくり

にむけて

18日夜7時から岡山小学校視聴覚室において、岡山校区防犯講演会が行われました。八女警察署生活安全課の土井課長を講師に招き、八女地区における刑法犯罪の実態や防犯上の心がけ、中高生のスマホの被害などについてお話し頂きました。その前に校区で不審者が確認されたこともあり、より切実感を持った参加となりました。



八女警察署生活安全課土井課長の話真剣に聞き入る参加者

講演会には防犯協会をはじめ、青少年健全育成会の方々、中学校の職員などの参加がありま

した。

また、翌日には校区の防犯パトロールが実施されました。改めて地域の多くの方々を支えられて安全・安心な学校運営が出来ていることを実感しました。

スツキりきれいになりました

した

20日、年末の大掃除を行いました。半年間の汚れを落とし、一月からの新しい年を綺麗な学習環境で迎えられる準備をしました。

また、今回は新しい校舎になって初めて教室へのワックスかけを行いました。教室の荷物を全て廊下へ運び出し、何も無くなった教室の床に美化係が丁寧にワックスを塗りました。輝きを取り戻した教室で、気持ちよく新しい年が迎えられそうです。



まずは机や椅子を運び出して：
テニスボールのゴミも落として



最後にワックスを塗って作業終了



おつかれさまでした



普段の掃除場所も念入りに



床をキレイに拭き上げて

